

第 11 回定時総会の招集を決定

第 112 回理事会議事概要

令和 3 年 4 月 6 日 (火)

ビルメンテナンス会館 4 階会議室

第 1 審議事項

第 1 号議案 理事職務の継続について

安達理事について、所属企業の代表取締役退任に伴い、定款施行規則第 9 条に基づく理事職務の継続願いが提出されたことから、現任期終了までの理事職務の継続が提案され、全会一致で承認された。

(継続願いの理由)

安達理事は令和 3 年 3 月 31 日付で平成ビルディング(株)代表取締役を退任、同社顧問に就任した。

第 2 号議案 入会の承認について

その 1 正会員 株式会社アドバンス・シティ・プランニング

その 2 賛助会員 アルゴ株式会社

標記会社の概要及び入会動機等並びに入会申込書に基づき面談した結果、入会に問題はないとの提案説明があり、両者ともに全会一致で承認された。

第 3 号議案 第 11 回定時総会の招集について

定款第 16 条第 1 項に基づき、以下のとおり定時総会の招集が提案され、全会一致で承認された。

日時：令和 3 年 6 月 3 日 (木) 14 時から

会場：ビルメンテナンス会館 2 階

議事 (予定) : ア 令和 2 年度 事業報告承認の件

イ 令和 2 年度 決算承認の件

ウ 定款の一部改正の件

エ 令和 3・4 年度 役員等選任の件

なお、定時総会後に実施していた懇親会は新型コロナウイルス感染症が収束していない現状に鑑み、感染防止の観点から中止とする。

第 4 号議案 60 周年記念事業実行委員会の設置について

令和 4 年度に当協会が創立 60 周年を迎えるにあたり、式典や記念誌作成の準備を進めることから、以下のとおり実行委員会の設置が提案され、全会一致で承認された。

(組織) 実行委員長 佐々木会長

分科会 式典・祝賀会実行分科会 (総務委員会中心)

記念誌制作分科会 (広報委員会中心)

(期間) 本日から令和4年9月末

(記念式典) 令和4年6月20日 会場：東京国際フォーラム

(祝賀会) 〃 会場：東京會館

第2 報告事項

1 全国協会報告

(1) 感染予防対策衛生管理士認定講習会

収束の兆しが見えないコロナ禍において、新たな感染症にも対応可能な人材を育成するため「感染予防対策衛生管理士」資格を創設し、認定講習を開始する。

医療従事者が新型コロナ治療に専念できるように、会員に対して受講を呼びかける。

○受講資格

会員企業の内「医療関連サービスマーク取得企業」であって「病院清掃受託責任者講習の修了者」

○講習形態

学科、実技（修了考査に合格した者へ資格を付与）

○今後のスケジュール（予定）

（受付）4月16日から、（学科講習）5月28日、（実技講習）6月中旬

(2) 2020年度エコチューニング事業実施報告

2020年度エコチューニング技術者資格、事業者認定の取得者は次のとおり。

第1種技術者 65名、第2種技術者 94名、事業者認定 15事業者。

2 ビルメン事業共同企業体報告

(1) 選手村ハウスキーピング業務受託会員

新型コロナの影響から、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が1年延期したが、ビルメン事業共同企業体（当協会は本企業体の構成員）が受託した選手村ハウスキーピング業務を請け負う21棟の受託会社が決定した。

今後、入村に必要なア krediyteshonkard 申請やハウスキーピング業務を担う従事者の研修会等を実施する。

3 委員会報告

(1) 総務委員会

ア 令和3年度 正会員会費の決定

会員各社からの年商売上高の申告に基づき、令和3年度の全正会員会費が決定した。継続会員506社のうち、Aランク226社、Bランク70社、Cランク44社、Dランク33社、Eランク133社であった。令和3年度の収入見込は、1億6,143万円。

イ 第55回優良従業員表彰式の案内と対象従業員推薦のお願い

各社から5名を限度に推薦を受け、6月7日（月）、東京国際フォーラムにて式典を予定している。新型コロナ感染拡大防止の観点から、式典は簡素化して実施する。

(2) 財務委員会

令和3年度 会館修繕工事の実施

次の3つの工事を実施する。（ ）は予定工期

- 1階エントランスの改修工事（令和3年4月29日から5月5日まで）
- 1階分電盤の更新工事（令和3年5月31日まで）
- 1階監視カメラの増設工事（令和3年5月31日まで）

(3) 労務管理委員会

ア 各オンラインセミナーの実施報告

(ア) 「働く高齢労働者の安全と健康の確保」

(イ) ビルメンテナンス業の「同一労働同一賃金」

イ 『同一労働同一賃金』リーフレットの作成

ウ 新型コロナウイルス感染防止対策グッズの製作

ア（ア）は3月1日、安全衛生コンサルタントの小林氏を講師に招き、オンラインセミナーとして実施。受講者は21名。

ア（イ）は3月5日、東京労働局の小野美氏、森井理事を講師に招き、オンラインセミナーとして実施。受講者は37名。

イは上記の「同一労働同一賃金」セミナーの核となる部分を森井理事に執筆を依頼し、コンパクトにリーフレットにまとめたものである。今回の「同一労働同一賃金」のセミナーに合わせて会員企業に配付した。

ウは新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、ビルメンテナンス事業者は、消毒などの追加業務や従業員の安全確保などの対応に追われていることから、新型コロナ関連の製作物一式を協会が提供し、基本的な感染防止対策についての理解促進や従業員の安全確保を支援する。

各社には4月中旬ごろに一式を配付する予定であり、協会ホームページからデータのダウンロードも可能である。

(4) 厚生委員会

第55回東京都交響楽団演奏会特別招待募集の案内

5月10日、東京文化会館（上野）にて開催。募集は15組30名。（締切り4月22日）

(5) 広報委員会

令和2年度 ノベルティの製作

ビルメンテナンスフェア TOKYO（6月開催）来場者への配布を考慮し、除菌効果も高いとされる次亜塩素酸水を使用した「ウェットティッシュ」を1万個製作した。表面のフラップ部分には、ビルメンテナンスフェアのメインイメージをデザイ

ンとして採用した。今後ビルメンテナンスフェアや講習会等で配布する。

(6) 建築物衛生管理委員会

ア 「まぜるな危険！洗剤・消毒剤の事故例から学ぶ」オンラインセミナーの実施報告

イ 冊子の作成

(ア)『清掃従事者のための洗剤・消毒剤の正しい取扱い方』

(イ)『次世代における清掃ロボットの導入例紹介レポート』

アは3月10日、(株)リンレイの八木氏等を講師に招き、オンラインセミナーとして実施した。受講者は37名。

イ(ア)の冊子は、上記セミナーと同様に、製品同士の混合事故防止を目的に、根本的な分類方法と対策、洗剤・消毒剤に使用される成分の特徴と注意点などをまとめた。(イ)の冊子は、実際にロボットを導入している現場での運用状況や導入後の効果、課題などをまとめた。両冊子は、会員企業に配付したほか、協会ホームページからもデータのダウンロードが可能である。

(7) 警備防災委員会

『令和2年度 警備業務に関する実態調査報告書』の作成

会員企業（警備業認定取得会社）を対象にアンケートを実施し、報告書にまとめて会員企業へ配付した。協会ホームページにも同内容を公開している。

(8) 建築物施設保全委員会

ア 「コロナ禍における換気対策」オンラインセミナーの実施報告

イ 『設備管理業務における品質向上の取組み事例集』の作成

アは3月4日、ダイキン工業(株)の高橋氏を講師に招き、オンラインセミナーとして実施した。参加者は44名。

イは設備管理業務の品質管理・品質向上を目的に、令和元年度に実施したアンケートの調査結果を教育、品質、安全、顧客満足の4つのカテゴリーに分け、事例集として冊子にまとめた。協会ホームページからもデータのダウンロードが可能である。

(9) 障がい者等自立支援委員会

ア 令和2年度 特別支援学校巡回指導の実施報告

イ 東京都教育庁受託事業実施報告（清掃の基礎を学ぶDVD製作）

ウ 『よくわかるビルクリーニング技能検定3級』テキストの作成

アは令和2年9月から令和3年2月にかけて、特別支援学校において、清掃巡回指導[検定対策指導14回、就労体験指導2校（各5日間）、会員企業での就労体験指導2校（各5日間）、清掃親子教室14回]を合計48回、児童・生徒485名に対して実施した。

イは令和2年度の東京都教育庁からの受託事業である。「知的障害特別支援学校生清掃技能検定ポイント集」について、DVD表題を『清掃の基礎を学ぶ』として、

3月12日に納品した。

ウは障がいのある方にも分かりやすいように写真を多用したテキストとして作成し、会員企業のほか、特別支援学校へも配付した。4月から販売を開始し、会員価格は880円(税込)。

(10) ビルメンテナンスフェア実行委員会

ビルメンテナンスフェア TOKYO2021 開催準備状況の報告

開催日：6月9日、10日

会場：都立産業貿易センター浜松町館

テーマ：「新常态への挑戦。ビジネス勝機はここから始まる」

出展社：28社

特別講演：タック川本氏（国際ビジネス&スポーツアナリスト）

『メジャーリーグ球団経営に学ぶ、経営戦略と人材育成』

広報活動：特設ホームページ開設、案内はがき・チラシ配布

コロナ対策：

- ・ディスタンス確保や感染拡大防止を考慮し、ステージイベントや喫茶サービス等は実施しない。
- ・総合受付前でのサーモカメラによる検温、各フロアに消毒液の設置、展示フロアでは出入口を分けて簡易的な動線を設定し参加者の滞留を防ぐ
- ・会期終了後にバーチャル展示会を実施 など

4 他団体への派遣報告

(1) 他団体への推薦

ア 東京労働局（2件）

イ 関東地区電気使用合理化委員会

ウ （公財）東京防災救急協会

エ （公社）全国ビルメンテナンス協会

アは「労働者派遣事業適正運営協力員の就任依頼」ということで、労務管理委員会の栗原委員を、「東京労働局安全衛生専門委員の推薦」ということで、労務管理委員会の労災収支改善小委員会の島田小委員長をそれぞれ推薦する。（任期は令和5年3月31日までの2年間）

イは「関東地区電気使用合理化委員会委員委嘱のお願い」ということで、通常、建築物施設保全委員長が就任しており、今井士郎理事を引き続き推薦する。（任期は令和5年3月31日までの2年間）

ウは「消防用設備等点検済表示管理委員会委員の派遣」ということで、通常、専務理事が就いているポストであるが現在不在のため、引き続き鷺見事務局長を推薦する。（任期は令和5年3月31日までの2年間）

エは「アビリンピック技能委員会専門部会委員の推薦」ということで、東京協会の常勤講師の北山氏を推薦する。(任期は令和4年3月31日までの1年間)

5 事務局報告

(1) 有識者理事との契約締結

3月の理事会において、有識者理事と協会は利益相反関係にあるということで、理事会で承認を得たところであるが、協会が弁護士である西道理事と法律顧問契約を締結したので報告する。期間は役員任期に合わせ、4月1日から6月30日まで

(2) 退会報告

正会員5社、賛助会員2社が退会

(3) 主な出来事(3月)

3～5日 職員ハラスメント研修、8日 受変電設備カバー交換、9日 ビルメン事業共同企業体理事会、10日 地区本部TV会議、23、25日 会館工事説明会、24日 通信配線調査、27日 アビリンピック全国大会東京予選会 を実施

(4) 今後の予定

次の理事会は5月11日(火)、第11回定時総会は6月3日(木)に開催

(5) 会員数(理事会当日承認後)の推移

正会員507社、賛助会員67社(4月1日時点)

(6) 令和3年度 事務局職員職務分担

令和3年度の事務局職員の職務分担を決定した。4月から2名を昇任させた。

6 その他

(1) 令和3・4年度 東京協会役員選任及び全国協会代議員立候補書類の受付

本日から、役員(理事、監事)の立候補受付が始まった。本日から来週月曜日(12日)までが受付期間となる。

(了)